子宮頸がん検診は無料です!

■江戸川区の子宮頸がん検診は下記のとおり2年に1回無料で受診できます。

対 象:20歳以上の女性の区民の方

(前年度同検査未受診の方)

実施期間:通年

会 場:右記「区内指定医療機関」

令和6年度受診期限: 令和7年3月31日

※予約受付期限:令和7年2月28日

- ●検診自体は10分程度で終わります。早期のがんなら9割以上が完治するといわれています。
 - 元気な時こそがん検診を受診しましょう。
- ★上記期限を過ぎた場合も、次年度の検診と して受診できます。
- ★このご案内が、既に受診済みの方、現在 治療中の方に届いた場合にはご容赦ください。
- ★検診の対象は、江戸川区に住民登録をしている方です。転出された方は、転出先の区市町村にご確認ください。

■職場の皆様へ

本検診は対象年齢の方に受けていただきたく、 実施しているものです。対象の方が検診のための 休暇を願い出た場合は、ご協力をお願いします。

編集:東京都保健医療局/発行:江戸川区

受診の流れ

1 予約する

下記「区内指定医療機関」へ直接お申込みください。
「江戸川区の無料の検診」であることをお伝えください。

2 受診する

予約した会場へ、保険証など本人確認できるものを持って ご受診ください。

3 結果を確認する

約1か月後に郵送でお届けします。

「要精密検査」になったら必ず精密検査を受けましょう。 ※精密検査は保険診療となり有料です。

区内指定医療機関



医療機関名	住所	電話番号
らいおんハートクリニック	小松川2-8-1	5875-2830
川島産婦人科医院	平井3-25-18	3681-7848
Shimizu Maternity Clinic	平井6-2-30	3613-5555
まつしま病院	松島1-41-29	3653-5541
太田医院	松江3-19-17	3656-1450
ファミール産院えどがわ	一之江8-15-3	3656-5750
mone レディースクリニック江戸川	船堀3-2-22-2F	6808-8836
きりんウィメンズ クリニック葛西	中葛西5-2-41	5605-4103
葛西産婦人科	東葛西6-8-6	3686-0311
三枝産婦人科医院	西葛西3-18-1	3680-3003
藤医院	西小岩3-28-14	3672-9333
メディカルプラザ江戸川	東小岩2-6-1	3673-1566
吉岡医院	南小岩5-16-8	3657-1037
岩倉病院	南小岩7-28-4	3659-3215
小岩レディースクリニック	北小岩6-22-2	5612-2871
杉浦ウイメンズ クリニック	南篠崎町1-6-11	5664-1460
江戸川メディケア病院	東松本2-14-12	3657-1181

※区内指定医療機関は変更になることがあります。

令和6年度 子宮頸がん検診(無料)のお知らせ ・・・・・タチゕらはじめよう

大切な、わたしのからだ。チェックしよう。ケアしよう。

では #女子けんこう部

「検診女子」 宣言!



子宮頸がんになる人は 20 歳代後半から増加します。

早期のうちは症状がありません。まずは検診に行きましょう。

「出典:東京都保健医療局、承認番号:6保医保健第530号」

江戸川区の子宮頸がん検診

☑ 20歳から受けられる

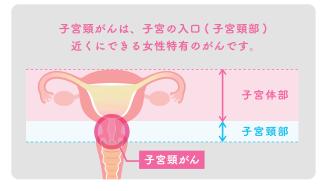
₩ 受診費用無料

▼ 2年に1回の定期的な検診



江戸川区健康部健康推進課健診係 ☎5662-0623

子宮頸がんとは?



早期のうちは症状がありません。

自分で気が付くことは困難なため、検診による早期発見が大切です。 早期のうちに治療すれば90%以上が助かることがわかっています。**1 **1 ここでいう「助かる」とは、診断時からの5年生存率です。

子宮頸がんの進行期に応じた5年生存率/

1期 92.3%

ⅳ期 32.2%

進行期は、I期(初期)から IV期(末期)に分類されています。 出典:日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会報告第63回治療年報

子宮頸がんになる人は、20歳代後半から増加し、 30歳代後半~40歳代が多くなります。



子宮頸がん検診ってどんな検査?

|子宮頸がん検診は、子宮頸がんを早期に発見し、 |死亡率を減らすことが証明されている検診です。

20歳から、2年に1回



検診の内容

- 医師による診察
- 細胞診 専用のブラシを用いて子宮頸部の細胞を こすって採取し、顕微鏡で調べます。

検診はどこで受けられるの?

- 江戸川区のがん検診(無料)
- 職場の検診※2
- 人間ドックなど 検診結果は「精密検査不要」か「要精密検査」のどちらかです。 「要精密検査」の場合は、その後必ず精密検査を受けましょう。^{#3}

※職場の検診等で子宮頸がん検診を受診する方は区の検診はご遠慮ください。

こんなときはすぐ医療機関へ

次のような症状に気づいたときは、検診を待たずにすぐに 婦人科医療機関を受診してください。

- ▼ 不正出血(おりものの異常(茶褐色~黒褐色)、月経以外の出血)
- ₩ 月経不順
- 📝 月経困難
- ▼ 下腹部の痛み など
- ※2 検診の実施の有無は、各職場にご確認ください。
- ※3 検診では、がんではないのに「要精密検査」と判定される場合や、がんがあるのに見つけられない場合があります。

子宮頸がんの原因って?

| 子宮頸がんは、ヒトパピローマウイルス (HPV) の | 感染が原因となって発生することが分かっています。

✓ HPVは主に性交渉により感染します。

女性の多くが一生のうちに一度は感染する という、ごくありふれたウイルスです。 感染は一時的で自然に消えることが

☑ ほとんどです。

HPVの感染が長期間持続すると、その一部が、
数年~数十年後に子宮頸がんを発症させると
考えられています。

HPV 感染症の予防ワクチンは、子宮頸がんの

☑ 原因となる2種類 (16型、18型)のウイルスなど
に対して、予防効果があると報告されています。

ワクチンだけで、子宮頸がんを完全に予防 できるわけではありません。ワクチンを接種 した場合も、子宮頸がん検診を定期的に 受診して、早期発見を心がけることが大切です。

がん検診のデメリット

- ①がん検診ではがんが100%見つかるわけではありません。 どんなに優れた検査でも「絶対」はあり得ません。やむを得ず がんを見逃してしまうことがあります(偽陰性)
- ②結果的に不要な治療や検査を招くことがあります。 がんでないのに「がんの疑い」と判定されてしまったり(偽陽性)、 健康や生命に影響しない微小ながんを見つけてしまうこと(過剰 診断)により、余分な精密検査を受けることによる身体的・心理的 な負担がかかってしまうことがあります。
- ③偶発症のリスクがあります。

例えばX線などによる放射線被ばくによりがんの誘発や、遺伝的 影響は否定できませんが、極めて低い確率です。